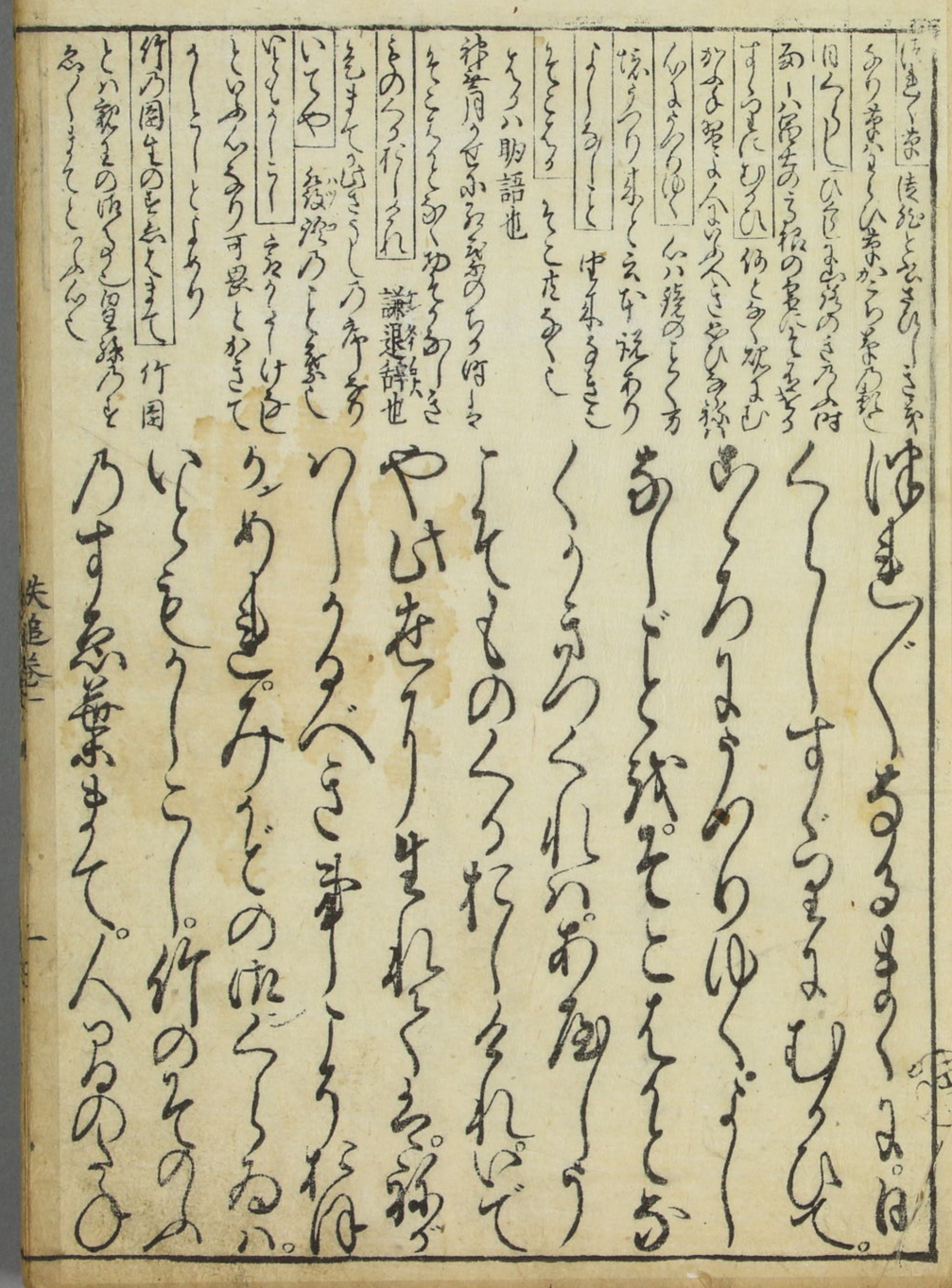
谷



生

人のの花をみて

此花は非人間種再養平臺
片霞此花は非人間種瓊樹枝頭

菊二花　　[illegible]

やんごとなきかたがたの中に
[illegible]
一乃人　　[illegible]

職原鈔曰執柄必蒙二一座之
宣旨故稱二一人一

[illegible]
一乃人　　[illegible]

人[illegible]
[illegible]
家の中少將[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

順德院　人皇八十四代後島羽院第三皇子　禁秘抄二卷
あり　禁中の故実をあつめ
たるものなり

みよしの山の
くるるあしたの
よりあひの
ゆめ
ものいとわすれ
とも
ぬ
ぬ
ぬ

九條大政大臣　伊通公也
花園内大臣　有仁公也後
三條院孫輔仁卿の子也
一曾の祖父の孫を曾孫
也自曾祖至無窮皆得称曾孫
源氏の代々
識忠仁公源氏のことを氏の父
祖天皇の子孫の
世継の家の
一まつ大臣
ちゝ源氏の家を業法名家絶作
也文徳天皇より後三条院
まで十代百七十六年帝王
大臣系のうとまるせり
聖徳太子　用明天皇御子
平氏聖徳太子傳暦曰太子三回御陵勅墓工日汝勿四路朕意趣有二一者為経綸大行道之煩二者
我子孫為令無日本之相續又曰子孫不繼豈云大臣孔子遺教無復嗣者為不孝矣云云為繼迹大
聖第子豈為孔子小賢第子
云云

此所景
本色況
佳処必
不此所

荘子　荘子曰
蟪蛄春生夏死復
生秋死不見四時之全
八千歳為春八千歳為秋
蟪蛄野馬
遊絲塵埃
陽焔
荘子希逸口義
蟪蛄寒蟬也春生夏死復
生秋死不見四時之全
ありけり仙人の名なり雨雅云
つくつくぼうしなり

令多久八　莊子多男子則多懼富則多事壽則多辱是八辱也
三者非所以養德也

多の日ゝ孫ゝ　朝露含貧者利多陽愛子孫

さうゆく

論語及其老也血氣既衰戒之在得　又曰老而不死是為賊

色の人の　礼記飲食男女人之大欲存焉　又涌聲美色易惑人　白氏文集白塚狐妖且老化為婦人顔色好見者十人八九迷假色迷人猶若是真色迷人應過此彼真此假俱迷

久ノ云ハ

久ノ云ハ

久ノ云ハ　元亨釋書久米仙者和列上郡人入深山学仙法食松葉服朮茯苓且騰空飛遊故里會婦人以足踏浣衣其脛白急生心即時墜落替昔白髭不踏角仙頭不留山累然久米見白脛而墜者以矣哉

久ノ乃久

久ハ云ハの　文選衛右軍於髮乗詩君子借老篇髮乗髮如雲不解髮也

気の

ゆ

ゆ

恩愛離別

眼耳鼻舌身意

色聲香味觸法

美女戒八

自警詩

朱文公自警詩十首浮沈濁世身輕帰到林泉渦知有情世上無人欲險機人到此誠平生

世話づくしの

逆旅　寄寓

北等同学不可学

俳名佐藤五衛憲
清秀狗九代嫡孫鳥羽院北面
[illegible]

讀書脩南詩　時秋積雨霽　新涼入郊墟　燈火親可親　簡篇卷帙餘　迂叟

平日讀書上師聖人友群賢仁傑勤策勵方興聖賢對何眼偶俗士語耶

韓退之得

無超

文選　梁の武帝の子昭明太子の撰ありあつめられる

白氏文集　白樂天の詩文をあつめられる

老子　性は李名は耳字は伯陽の老聃なり

莊子　莊子の著し南華真經ともいふ道德經ともいふ

博学得業の人に示す　のたまはく文絲のたくはへ

[illegible]

選定[illegible]

[illegible]

[illegible]

韓娥東之齊遺粮過雍門鬻歌假食而去餘響遶梁三日不絶云云故雍門人至今善歌矣效娥之遺聲也この名事ハ
能除塵起上
郢曲　文選宋玉對楚王問曰　客有歌於郢中者ヒ――
元稹樂詩郢曲琴空奏
郢ハ楚國のこと　郢曲とハ
言雜とく

神宗　天智天神天のいと
天下と　ふるとり
神代の　ふるとり
和歌と　あつまあと
つまやう　紅の
うつくしき人のとりうすれとり
孟子云富不仁矣爲仁不富矣
俊夷　叔齊　殷洲　閔子騫
原憲　子夏　南郭老人　五柳
先生　浣花翁　陳後山　杜賢
人まろ　くていやくさ
計曲　荒天下とゆるしとの

高士傳許由隱箕山以手捧水飲之人遺一瓢得以取飲々訖掛於樹上風吹歷々作聲尚以爲煩遂去之

ちりひさこ　ふくべ　和名抄日本紀奈利比佐古　斟水器也

孫思邈　家求曰孫思邈字元公家貧織席爲業明詩書爲京兆功曹冬十月无破有菓一束暮開朝收

其然享　然亨

ゆれ[illegible]ぬ[illegible]の梅さき

灌佛のころ　もゝちゝのゝとゝ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

沅湘日夜　三休詩載叔倫詩沅湘日夜東流去不盡愁人任少時　註曰身不得去故然水之去所以深傷已之不能去也蓋叔倫事曹王於湘湘有是作蓋少游謫郴州有詞云郴江幸遶郴山為誰流下瀟湘去正用此意　沅水湘水皆水名

統原も山沢のあるなり

文選巻四十三嵇康與山濤絶交書云游山澤觀魚鳥心甚樂之所行作宦此事便廢安能拳拳其所樂而從其所懼哉

嵇康字叔夜竹林十賢の其一人也晉書に傳あり

人生てまたまたまた

[illegible]

[illegible]

[illegible]

又一説に伊豫伊豫とあり又
ちすすくこちらいんり和名集
雜部に遠方国郡名に武蔵
のりつくしとすくるにたるあ
りひてるる
えくもいひてはねもれい
そあるとてひとそ神のたつ
榊よゆうけるる　榊とも
吹天木もうもう　八重榊榊
うえてたつるる付ものしのつる
ひつて本郷田の麻郷帝神名
ひあるよかはあるとうり
伊勢　天照大神の歌　寄日
神　春日　天照大神の歌　寄雨
令第二巻　大和大神の神名第一巻
年野　山城名神大神　神護景雲二年大和
所寄神とあり　伊吉
大和国より大和国之
雜記　賀茂
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

文選五十六潘安仁哀[illegible]

楊中武誄曰[illegible]

觀遺文有造有写或草或真執玩周復想見其人[illegible]

千手滿雲十巾 白樂天感舊詩卷詩夜深嗚咽長吟老淚詛前濕百百二平

年前舊詩卷十人酬 和九人無

中陰 人死して未来生の中陰の[illegible]

[illegible]

[illegible]

也歟愛發故親也
[illegible]　この年月[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

たけうちのそうりの法華経八巻と釈迦八巻とを書てこれを
とこいれ給へ　源氏
いひしらるるもあるかなとなんとよみ給ひ
ものうきものとかこちて
栗とあるは柿と京六条町よ
ものうきは栗のことなり
栗とのことなり
同播国より仏の八道のうちのしとと
栗とあるは柿と京六条町よ
めかちはしとてかやまこひまちり
ものうきは栗のことなり
人をおもひしるとてくるせなりと
人をおもひしるとてくるせなりと
人をおもひしるとてくるせなりと

白氏文集曰人非木石皆有情不如不遇傾城色

伊勢物語よむ人なとこゝろ女をとゝくいとゝ月日てゝりいとゝ

唐橋　村上源氏久我の庶流

教相　真言宗ハ經論聖教とゝ教相ハ一おとゝ

ふとゝ事わとゝ

気のあるゝ　源氏ハ葉下ふ

けのゝゝりゝゝゝゝ

うゝおゝひゝゝゝ　眉額

ゝゝゝゝ目のゝゝ

二の年の行て　伶人の年

の面し　めゝくゝて行ゝゝ

ゝ面し　安慶ゝて行ゝゝ

年ゝゝゝ　ゝ年を二ゝ

年ゝゝゝ

鬼のゝゝりゝゝゝ　芳燒物

ゝよの世ゝる濤大異ゝ鬼完

ゝ入ゝ鬼のゝゝにゝゝて

ゝゝゝゝて異入ゝもゝて

ゝて逝ゝゝ世ゝゝゝ

ゝゝゝゝ

ゝゝゝゝ

ゝ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

朱文公勸学文曰謂今日
不学而有来日勿謂今年
不学而有来年日月逝矣
歳不我延嗚呼老矣是誰
之愆

李阜吾承土決曰
古人何日真待老來方学道
古墳盡是少年人　待老來
始真学道古墳後是少年人

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

法成寺の[illegible]

園寺[illegible]

[illegible]

[illegible]

仁和寺

寛平法皇の御所

貞観水

貞観年中に和尚入唐して伝来の法門を学び帰朝の後この地に草庵を結ばれ給ふ

極楽寺

八幡宮護国寺別当

當安宗開山は緑起云太安寺傳燈大師位安宗論言加藍壹院号曰極楽寺在山城郡料手上里

石清水八幡大菩薩三所君達梵天帝釋天神地祇兼師僧父母六親眷屬三有法界有識無識皆悉爲令往生極楽淨土以天元慶漆年始建立也

云々　法宗者行教和尚之弟

[illegible]

紀ヨリ　天武二年二月八日

高良神宮記田天皇御宇

爲農皆共生食之饌特又公

[illegible]

皇五世孫也在官二百四十四年春秋二百九十五年但薨年月日人不知之或曰仁德天皇五十五年丁卯薨

或說云壬寅命也

[illegible]

鼎の字ハ説文曰三足兩耳

和五味寶器也

世俗ヨリ拾遺ヨ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

林間煖酒燒紅葉石上題詩
拂綠苔

求世求食

楊誠齋詩
屋烏不可居高天樂孔赤全無

造作之用矣地非不廣且大也人之所用容足耳然則廣廣而無用哉莊子曰無用莊子曰然則無用

[illegible]

[illegible]

[illegible]

錦藜羅之芋衣布之温名
教之樂德義之鶴
六韜鹿裘食粟布衣難彩
糲粱之飯藜藿之羹

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

和名抄曰 飯 音興勝同和 炊飯也 [illegible]

御胞衣 神代卷及至産時 大原の里の[illegible]

光以淡路刀爲胞しかり 衣とおもふ[illegible]

図繪日本之託録歌書等かなさ 書佛書

[illegible]

[illegible]

[illegible]

新板

鉄槌

下之本

谷